

## セミナー II

科目ナンバリング SEM-302  
必修 2単位

原 智弘

### 1. 授業の概要(ねらい)

授業参加者は、自身で決定した韓国に関するテーマについて、時間の変遷に関する変化に着目して、自分で参考文献や参考資料を探し、調べ、整理した内容を発表する。発表の際に重視するのは、発表者のオリジナリティが含まれているか否かである。これまでに知られていない事実を掘り起こすこと、新たな見解を示すことは決して簡単ではない。しかし、そのオリジナリティを発揮しようとする努力や作業こそが、この授業で求めているものである。

授業中、発表に対して、発表者以外の授業参加者とともに質疑応答及び討論を行う。

授業参加者は必ず一回以上発表をし、討論の結果を反映させたレポートを学期末に提出してもらう。

### 2. 授業の到達目標

- ①聞いている人が理解しやすい発表をできるようになる。
- ②情報を集め整理する力をつける

### 3. 成績評価の方法および基準

平常点50%、レポート50%

### 4. 教科書・参考文献

参考文献

各自の発表テーマによって授業中に適宜指示する。

### 5. 準備学修の内容

発表準備は早めに取り掛かり、十分に時間をかけて行うこと。

### 6. その他履修上の注意事項

- ①欠席の際は、事前に連絡すること。無断欠席厳禁。原則的に3回以上の欠席は評価の対象としない。
- ②発表前に必ず事前指導を受けること。
- ③授業には積極的に参加すること。

### 7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 発表テーマの決定・発表のやり方  
見やすいレジメの作り方・理解を深めてもらえる発表とは
- 【第3回】 発表準備(オンライン)  
自分の調べたい事柄に向かっていかに接近するか
- 【第4回】 発表と討論
- 【第5回】 発表と討論
- 【第6回】 発表と討論
- 【第7回】 発表と討論
- 【第8回】 発表と討論
- 【第9回】 発表と討論
- 【第10回】 発表と討論
- 【第11回】 発表と討論
- 【第12回】 発表と討論
- 【第13回】 発表と討論
- 【第14回】 発表と討論
- 【第15回】 まとめ